

題名

被災地におけるスマートコミュニティの構築支援について
会社・団体名・研究社名

戸田建設株式会社

森 一紘

キーワード

① 被災地	② スマートコミュニティ	③ 放射能汚染
-------	--------------	---------

梗概

スマートコミュニティは、「環境配慮型都市」とも呼ばれ、街全体の電力の有効利用や再生可能エネルギーの活用などを、都市の交通システムや住民のライフスタイル変革まで、複合的に組み合わせた社会システムのことを指す。被災地の支援を本格化する中であるひとつの自治体を訪問する機会があった。過疎化に直面している時に、福島第一原発事故で多大な影響を受けている川俣町（福島県伊達郡）である。

町の復興期間として、平成 23 年度から平成 32 年度の 10 年間を定めており、平成 27 年度までの 5 年間を集中復興期間と定めている。除染作業とスマートコミュニティはこの期間で行うこととし、構築事業の元年である今年度は、事業の策定と各種の事業可能性調査を行うことがメインとなっている。